

1. 法人運営について

平成 30 年度の法人運営では、理事会を 5 回開催し、議案 21 件及び報告事項 10 件について、審議・議決を得た。

- (1) 理事会の開催状況、(2) 監事による監査状況、(3) 評議員会の開催状況、(4) 法人変更登記の状況については以下のとおりであった。

平成 30 年度

(1) 理事会の開催状況及び内容について

	開催日	内 容	出席した理事及び監事の人数(名)	備考
第1回	H30.4.25(水)	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「打切補償の回避策とした和解案及びその和解案に対する原告側の回答にかかる当法人としての方向性」 <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 小中島保育園苦情等処理に関する第三者委員の保護者代表委員 	理事 6 名 監事 2 名 (8/8名)	
第2回	H30. 5.31(木)	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 平成 29 年度事業報告 ② 平成 29 年度決算報告 ③ 社会福祉充実計画の策定 ④ 社会福祉法人小中島保育園評議員会に提案する理事の候補者の選出 <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 理事長の定期報告 	理事 6 名 監事 2 名 (8/8名)	
第3回	H30.10.18(木)	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 平成 30 年度第 1 次補正 ② 職員の懲戒処分(戒告) <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 理事長の定期報告 ② 臨時職員の採用 ③ 総合遊具の設置に向けた検討 	理事 6 名 監事 2 名 (8/8名)	
第4回	H30.12.20(木)	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 職員の懲戒処分(減給) <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 理事長の定期報告 ② 寄付金の受け入れ 	理事 6 名 監事 2 名 (8/8名)	

社会福祉法人小中島保育園事業報告書

社会福祉法人小中島保育園

(3) 評議員会の開催状況について

	開催日	内 容	出席した評議員の人数	備 考
第1回	H30. 6.14(木)	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 平成 29 年度事業報告 ② 平成 29 年度決算報告 ③ 社会福祉充実計画 ④ 中島保育園の理事の選任 ⑤ 【報告事項】 ⑥ 裁判の進捗状況 ⑦ 地域における公益的な相談支援事業の取り組み 	4／4名	・理事 6／7名 ・監事 2／2名

(4) 法人変更登記の状況

- ① 資産の総額
金 8,984 万 7,850 円
平成 30 年 3 月 31 日変更
平成 30 年 6 月 19 日登記

- (2) 監査による監査状況について
- 実施日：平成 30 年 5 月 24 日（木）
時 刻：13 時 30 分～17 時 00 分
場 所：小中島保育園
出席者：監事 2 名、立会理事：2 名（吉浪理事長、鶴岡理事）

平成 29 年度の法人運営の状況及び財務の状況並びに理事の職務執行等について、「監事監査チェックリスト」により、關係法令及び通知、並びに定款、諸規則の規定に基づき監査を実施した。
監査の結果、事業報告書及び財産目録・計算關係類等について、総体的に適正かつ正確に処理されていた。

2. 施設運営について
- 施設運営にあたって、保育士の配置に係る最低基準を維持する中、3名の常勤職員（正規 1 名・臨時 2 名）が退職したが、3 名の臨時職員を採用するこ
- とができる、1 名の職員を採用したうえ、9 月から 1 名の臨時職員を採用するこ
- とができる、定員 80 名に対し、平均入所児童数は 83 名で推移した。
- 保育の面では、本園の保育目標とする「明るく元気で心豊かな子どもを育てる」の達成に努め、「子どもへの支援」「養護と教育の一體化」に配慮しながら、保護者の求める「子どもへの育ち」を理解し、保育園での生活の課題を設定するためには保護者にアセスメントシート（課題分析表）への記入をお願いし、保護者と保育園との連携を図った。

また、地域との世代間交流や、異年齢児交流等の地域活動事業を実施する中、地域とともに子どもたちの育ちを見守っていくよう取り組んだ。

施設設備の維持・保守等にあたっては、雨天時における園庭の水漏けの不良により、送迎時に支障をきたすことから、園庭の雨水の排水処理の改善を行った。また、公民館の建替工事期間中（5か月）は近くに送迎駐車場を確保し、子どもたちへの交通指導を行った。

さらには、電気、ガス、消防、防犯の各設備の定期点検を実施した。

また、園庭遊具等の安全点検を行うとともに、衛生管理の面では、保育室等の清掃及び清潔の保持に努め、衛生意識の向上等を図るとともに、食中毒の予防に細心の注意を払った。

(1) 入園児の状況

各月の園児数を年令別で見た年間の延人数では、乳児が44名、1～2才児が314名、3才児が179名、4才以上児465名であった。
この結果、乳児から4歳以上児までの全体の延人数は1,002名となり、対前年度比では10名の減となった。
このため、委託費収入について対前年度比では、88,776,500円となり、特に乳児の受入れ延人員については、17名減少したことから、1,784,730円の減額となった。

(2) 年間行事

月	主な行事
4	入園式(7日) 歯科検診(26日) 誕生会(19日) 避難訓練(25日) 内科検診(26日) 親子遠足(27日)
5	誕生会(17日) 0・1・2才児保育参観(26日) 地震・消火・避難訓練(28日) 飛行船劇(29日) スイミング(9日, 16日, 23日, 30日) 空手教室(8日, 15日, 29日)
6	3・4・5才児保育参観(2日) 誕生会(14日) 不審者訓練(21日) 消火・避難訓練(25日) スイミング(6日, 20日, 27日) 空手教室(5日, 12日, 19日, 26日)
7	七夕まつり(6日) 誕生会(19日) フェリーさんふらわあ見学(さくらぐみ)(20日) 消火・避難訓練(30日) 夏季保育(7月11日～8月19日) スイミング(4日) 空手教室(3日, 10日, 17日, 24日, 31日)
8	誕生会(16日) 夕涼み会(17日) 地震・消火・避難訓練(27日) 空手教室(7日, 21日, 28日)
9	消火・避難訓練(12日) 誕生会(13日) 空手教室(4日, 11日, 18日, 25日)
10	運動会(6日) 歯科検診(11日) 誕生会(18日) 消火・避難訓練(18日) 秋の遠足(23日) 内科検診(25日) 地震停電避難訓練(29日) ハロウィン(30日) 空手教室(2日, 5日, 16日, 30日)
11	芋ほり遠足(1日) 地区文化祭(3日) 誕生会(芋サケ会)(15日) 保育参観(劇団パレット観劇)(29日) 消火・避難訓練(30日・通報) 空手教室(6日, 13日, 20日, 27日)
12	誕生会(13日) 不審者参観訓練(21日) クリスマス会・鶴崎地区社会福祉協議会サンタ来園(20日) 避難・消火訓練(25日) 空手教室(4日, 11日, 18日)
1	餅つき(11日) 誕生会(17日) 消火・避難訓練(30日) 空手教室(15日, 22日)
2	節分(1日) 誕生会(14日) 生活発表会(23日) 地震・消火・避難訓練(26日・通報) 鶴崎小学校見学(28日) 空手教室(5日, 12日, 19日, 26日)
3	うみたまご遠足・さくらぐみ(1日) 紀念撮影(5日) 誕生会(14日) 卒園式(23日) 消火・避難訓練(27日) 空手教室(12日, 26日)

(2) 職員等

平成31年3月1日現在(単位:名)								
職員数	園長	主任	副主任	保健士	調理員	事務員	臨時	計
職員数	1	1	1	6	2	1	3	15
非常勤空手講師	1名	嘱託医(内科、歯科)	2名	短時間労働職員(保育士)	6名	短時間労働職員(事務員)	1名	

(3) 保育課程

① 保育理念及び保育目標

○ 保育理念

「子ども一人ひとりを大切にし、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園を目指す。」

○ 保育目標

「明るく元気で心豊かな子どもを育てる」ことを保育目標として、明るくのびのびと健康で、良いこと、悪いこと、人の心のいたみのわかる思いやりのある子どもを育むこと。
・素直にあやまることができ、また、人のよろこびを自分のよろこびとして、よろこぶことのできる子ども
・朝夕に、大きな声で、あいさつのできる子ども

この3点を目標達成のサブタイトルとして掲げ、日常保育の中で実践するとともに、保護者へのアセスメントシートを実施し、保護者の要望等を把握しながら、保護者との連携、さらには地域との連携を図る中、子ども一人ひとりの発達に応じた保育の充実に努めた。

(4) 職員等研修について
保育の質の向上等に向け、次の研修等に積極的に取り組んだ。

- ① 九州保育三団体研究大会（熊本市）への出席
- ② 県保協等主催研修会への出席
 - ・保育所保育指針研修会
 - ・新任職員研修会
 - ・監事・園長研修会
 - ・大分県人権教育研究大会
- ③ 大分市や保育部会主催研修会への出席
 - ・幼保小連携研修会
 - ・調理担当者研修会
 - ・専門職員研修会Ⅰ（0, 1, 2歳児）
 - ・専門職員研修会Ⅱ（3, 4, 5歳児）
 - ・人権・同和教育研修会並びに就学前研修会
 - ・給食施設衛生研修会
 - ・スクールアシブ研修会
- ④ 東部地区研修会
 - （乳児保育・教育・アレルギー対応、幼児教育・保護者支援・子育て支援、保健衛生・安全管理対策、障がい児保育）
 - ・特別支援保育職員研修会
 - ・年齢別研修会
- ⑤ 職員会議
 - ・毎月1回開催
 - ・必要に応じて開催
 - ・毎月1回「資質向上研修会」

- (4) 施設設備の安全管理
- ③ 電気、ガス、消防、防犯の各設備について定期の保守・点検等を実施し、安全管理に努めた。
 - また、屋外遊具について安全点検を実施し、安全性の確保・管理に努めた。さらには公民館の建て替えに伴い、防犯カメラの移設を行い、駐車場における安全管理の強化を図った。
 - ④ 保健衛生の維持管理
 - 嘱託医による内科検診及び歯科検診をそれぞれ年2回実施した。
 - また、これらに加え次のもとを実施し保健衛生の維持管理に努めた。
 - ④ 保健衛生の維持管理
 - 嘱託医による内科検診及び歯科検診をそれぞれ年2回実施した。
 - また、これらに加え次のもとを実施し保健衛生の維持管理に努めた。
 - ⑤ 園庭の清掃、樹木の害虫駆除等
 - ⑥ 次のものを実施し、屋外保育の環境整備に努めた。
 - ・園庭樹木の剪定（6月）
 - ・園庭及び周辺の滑り台、除草（定期的）
 - ・砂場の砂の補充
 - ⑦ 防災対策
 - 次のものを実施し、防災対策に努めた。
 - ・避難、消防訓練の実施（毎月）
 - ・大分東消防署への通報訓練実施（11月、2月）
 - ・津波による避難訓練実施（10月）
 - ・不審者対策訓練（6月、12月）
 - 鶴崎駅前交番署長を講師とし、刺す股の使用等に係る研修を行った。
 - ⑧ 地域活動等の推進について
 - 7月の七夕まつり、8月の夕涼み会、10月の運動会、11月の芋洗会等の行事に地域の子どもや高齢者をはじめ、自治会、婦人会及び民生委員児童委員等多数の参加を見ることができ、地域との連携を深めることができた。
 - 11月には、園児たちが地域自治会の文化祭へ積極的に参加し、地域の保育園として一体となった交流ができた。
 - さらに、本年2月の生活祭委員会では、地域老人会の高齢者を招待し、園児たちが、劇・歌・ダンスなどを披露して高齢者との交流を深めることができた。
 - ⑨ 総合評議会と的一体的な取り組みでは、保育参観（給食試食を含む）懇談会等を開催し、保護者との連携を深めることができた。

① 園だより等の広報

- 次のものを実施し、広報に努めた。
- ・「平成29年度事業報告書及び決算書類」について評議員会終了後、掲示板等に掲出、ホームページによる情報開示
 - ・毎月、「園だより」、「就立予定表」を保護者へ配布
 - ・毎月、各クラスの「おたより」を保護者へ配布
 - ・毎月、「きゅうしょくニュース」「ほけんニュース」を保護者へ配布

② 地域交流

ア 世代間交流事業等

- 地域の特性に応じ、世代間交流を目的に次のものを実施した。
- ・七夕まつり(7月・祖父母、地域高齢者)，芋洗会(11月..地域高齢者)，生活発表会(2月・祖父母・地域高齢者)
 - イ 地域における異年齢交流事業
- 地域の本園児童との交流を図った。
- 小中島地区文化祭(11月)

③ 保護者会との活動等

次のものを実施した。

- ・0,1,2歳児保育参観及び懇談会開催(5月)
- ・3,4,5歳児保育参観及び懇談会開催(6月)
- ・保育参観及び懇談会開催(11月)

3. 小中島保育園子育て相談・改善委員会の開催状況について

	開催日	内 容	出席した 第三者委員 の人数	備 考
第1回	H30.8.2(木)	【議題】 ① 小中島保育園苦情処理 ② 小中島保育園の現状	5／6名	【事務局】 ・戸高園長 ・古野主任 ・保育士 ・通戸副主任 ・保育士
第2回	H31.2.27(水)	【議題】 ① 小中島保育園苦情処理 ② 平成30年度保譲者アンケート調査結果 ③ 「小中島保育園苦情処理に関する第三者委員」にかかる期間満了に伴う委員の選考(案)	6／6名	【事務局】 ・戸高園長 ・古野主任 ・保育士 ・通戸副主任 ・保育士